

ハンセン病問題入門講座

富山・高岡両教区では、ハンセン病問題連続入門講座を開催します。

2019年9月、両教区にて開催の「第11回 真宗大谷派ハンセン病問題全国交流集会」に向け、ハンセン病問題について基本的なことを学びましょう。

最終回となる今回は、草津重監房資料館じゅうかんぼうの北原さんをお招きし、重監房資料館じゅうかんぼうの存在と歴史の視点からハンセン病問題についてお話いただきます。お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

第4回

2019年6月12日(水) 13:30~15:30

会場：富山教務所 1階研修ホール

富山市総曲輪 2-8-29 TEL076-421-9770

テーマ：重監房じゅうかんぼうとハンセン病問題

参加費：500円 申込不要

どなたでもご参加いただけます



きたはらまこと

講師：北原誠 氏

重監房資料館主任学芸員。昭和30年(1955年)長野県松本市生まれ。

ハンセン病関係では国立多摩研究所、栗生楽泉園くりうらくせんえん、多磨全生園ぜんしやうえんに勤務経験を持つ。

平成25年(2013年)12月から学芸員として重監房資料館の開設準備に携わり、開館以降は特別病室(重監房)やハンセン病史に関する資料の収集・保存、展示企画などを手掛け、人権啓発にかかる講演活動も行っている。平成26年(2014年)8月より現職。

「第11回 真宗大谷派ハンセン病問題全国交流集会」

期日：2019年9月13日(金)~14日(土)

会場：サンシップとやま・カナルパーク

申込みは宗派ホームページより申込用紙をダウンロードして下さい

東本願寺

検索

<http://www.higashihonganji.or.jp/news/collection/29105/>